

基金運用状況審査意見書

2 福 監 第 162 号

令和 2 年 9 月 4 日

福島県知事 内 堀 雅 雄 様

福島県監査委員 勅使河原 正 之

福島県監査委員 佐久間 俊 男

福島県監査委員 佐 竹 浩

福島県監査委員 高 橋 宏 和

令和元年度基金運用状況審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第241条第5項の規定に基づき、令和2年7月27日付けで審査に付された令和元年度の下記基金の運用状況について審査した結果は、次のとおりです。

記

福島県市町村振興基金

福島県土地取得基金

福島県難視聴地域解消基金

福島県企業立地資金貸付基金

福島県美術品等取得基金

基金運用状況審査意見

目次

	ページ
第 1 審査の概要	1
1 審査の基準	1
2 審査の種類	1
3 審査の対象	1
4 審査の着眼点	1
5 審査の実施内容	1
第 2 審査の結果及び意見	2
1 審査の結果	2
2 意 見	2
第 3 審査の経過	3
福島県市町村振興基金	3
福島県土地取得基金	4
福島県難視聴地域解消基金	5
福島県企業立地資金貸付基金	6
福島県美術品等取得基金	7

令和元年度基金運用状況審査意見

第 1 審査の概要

1 審査の基準

この審査は、福島県監査委員監査基準（令和2年福島県監査委員告示第10号）に基づき実施しました。

2 審査の種類

基金運用審査

3 審査の対象

令和元年度福島県市町村振興基金

令和元年度福島県土地取得基金

令和元年度福島県難視聴地域解消基金

令和元年度福島県企業立地資金貸付基金

令和元年度福島県美術品等取得基金

4 審査の着眼点

- (1) 計数は、関係諸帳簿及び証書類と符号し正確であるか。
- (2) 財務に関する事務は、関係法令に準拠し適正に執行されたか。
- (3) 基金の運用は、設置目的に従い、適正かつ効率的に行われたか。

5 審査の実施内容

(1) 審査の期間

令和2年7月27日から同年9月4日まで

(2) 審査の方法

令和元年度の基金の運用状況に関する審査に当たっては、地方自治法第241条第2項の規定に基づき、各基金条例で定める目的に沿って運用されているか否かに重点を置くとともに、予算議決の趣旨を勘案し、併せて定期監査及び例月出納検査の結果を踏まえて慎重に審査を行いました。

第 2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

審査に付された基金運用状況調書の計数は、関係諸帳簿及び証書類の計数と符合しており、各基金は、適正に運用されたものと認められます。

2 意見

各基金については、その設置目的に従って、より一層の有効活用に努めてください。

第 3 審 査 の 経 過

○ 福島県市町村振興基金

1 設置の目的

建設事業又は財政の健全化に資する事業等の財源として必要な資金を市町村に対して貸し付けるための資金に充てるため、設置されたものです。

2 運用の状況

(1) 貸付けの状況

区分 事業種別	令和元年度				平成30年度			
	貸付団体数	事業費 円	貸付額 円	構成比 %	貸付団体数	事業費 円	貸付額 円	構成比 %
一般事業	2	2,189,291,000	781,700,000	65.3	2	378,702,000	191,800,000	18.8
特別事業	4	2,018,215,000	265,100,000	22.2	3	2,488,790,000	619,400,000	60.9
復旧復興事業	2	494,746,000	149,800,000	12.5	2	595,242,000	206,600,000	20.3
準過疎地域振興事業	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
公債費負担軽減事業	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
公社等経営健全化事業	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
合計	延べ8	4,702,252,000	1,196,600,000	100.0	延べ7	3,462,734,000	1,017,800,000	100.0

令和元年度の貸付けは、延べ8団体1,196,600,000円で、貸付額は申請額と同額となっています。

前年度と比較して、貸付団体数は1団体増加し、貸付額は178,800,000円増加しています。

(2) 償還の状況

令和元年度の約定償還額859,128,378円は、全額が期限内に償還されているほか、286,712,652円が繰上償還されています。

令和元年度末貸付残高は8,524,668,166円となっています。

(3) 運用益金は21,118,829円となり、これは貸付金利子収入及び預金利子収入で運用益金から事務費を差し引いた運用純益金18,217,924円を基金に積み立てています。

(4) 保管現金は、令和元年度末現在高10,648,923,474円で、定期性預金（大口定期、譲渡性預金）及び当座預金として出納局で一元管理されています。

3 基金の額

基金の額は、平成30年度末19,155,373,716円でしたが、運用純益金18,217,924円を積み立て、令和元年度末19,173,591,640円となっています。

○ 福島県土地取得基金

1 設置の目的

公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために必要な土地をあらかじめ取得するための資金に充てるため、設置されたものです。

2 運用の状況

(1) 繰出し及び繰戻しの状況

事業名	平成30年度末繰戻未済額 (A)	令和元年度		令和元年度末繰戻未済額 (A) + (B) - (C)
		繰出額 (B)	繰戻額 (C)	
都市計画事業	円 0	円 0	円 0	円 0
道路事業	125,173,473	120,564,528	125,173,473	120,564,528
代替地取得事業	0	10,887,074	10,887,074	0
用地先行取得事業	0	0	0	0
流域下水道事業	0	0	0	0
空港用地取得事業	0	0	0	0
合計	125,173,473	131,451,602	136,060,547	120,564,528

(2) 運用益金は673,295円となり、これは預金利子収入、債権収入及び貸付で、運用益金から事務費を差し引いた運用純益金659,295円を基金に積み立てています。

(3) 保管現金は、令和元年度末現在高6,222,119,317円で、定期性預金（大口定期、譲渡性預金）及び当座預金として出納局で一元管理されています。

3 基金の額

基金の額は、平成30年度末6,342,024,550円でしたが、当年度において運用純益金659,295円を積み立て、令和元年度末6,342,683,845円となっています。

○ 福島県難視聴地域解消基金

1 設置の目的

テレビジョン放送の受信が困難である地域を解消するための事業を行う放送事業者（放送法（昭和25年法律第132号）第2条第3号の2に規定する放送事業者をいう。）に対し当該事業に必要な資金を貸し付けるための資金に充てるため、設置されたものです。

2 運用の状況

(1) 貸付けの状況

令和元年度の新たな貸付けはありません。

(2) 償還の状況

令和元年度の約定償還額は全額が平成30年度に償還されているため、期限内の償還はありません。令和元年度末貸付残高は0円です。

(3) 運用益金は20,134円となり、これは預金利子収入及び償還額利子で全額一般会計の歳入となっています。

(4) 保管現金は、令和元年度末現在高144,443,000円で、定期性預金（大口定期、譲渡性預金）及び当座預金として出納局で一元管理されています。

3 基金の額

基金の額は、平成30年度末から増減はなく、令和元年度末144,443,000円となっています。

○ 福島県企業立地資金貸付基金

1 設置の目的

発電用施設の周辺地域における企業立地の促進のための資金の貸付けを行うため、設置されたものです。

2 運用の状況

(1) 貸付けの状況

令和元年度は金融機関への貸付け、金融機関からの融資とも実績はありません。

(2) 償還の状況

令和元年度の約定償還額24,000,000円は、全額が期限内に償還されています。

令和元年度末貸付残高は22,800,000円です。

(3) 運用益金は0円です。

(4) 保管現金は、令和元年度末現在高24,094,542円で、普通預金として管理されています。

3 基金の額

基金の額は、平成30年度末1,101,710,033円でしたが、国への返還分87,749,491円及び計画内容変更による分967,066,000円の計1,054,815,491円を取りくずしたため、令和元年度末46,894,542円となっています。

○ 福島県美術品等取得基金

1 設置の目的

美術品及び博物館資料の取得を円滑かつ効率的に行うため、設置されたものです。

2 運用の状況

(1) 基金による美術品等の取得及び払出しの状況

美術品等の新たな取得はなく、3点、5,700,000円を一般会計へ払出ししたため、令和元年度末の動産（美術品等）の現在高は181点、645,523,763円です。

(2) 運用益金は10,163円となり、これは預金利子収入で全額一般会計の歳入となっています。

(3) 保管現金は、令和元年度末現在高79,396,237円で、定期性預金（大口定期、譲渡性預金）及び当座預金として出納局で一元管理されています。

3 基金の額

基金の額は、平成30年度末から増減はなく、令和元年度末724,920,000円となっています。

